

9月定例議会日程ご案内 (予定)

8月23日	木	正午	請願・陳情受付締切
8月24日	木	9:30	議会運営委員会
8月27日	金	13:30	議会のあり方検討会
8月31日	金	9:30	議会運営委員会
9月3日	月	9:30	9月定例会(初日)
9月6日	木	9:30	9月定例会(一般質問)
9月7日	金	9:30	9月定例会(一般質問)
9月10日	月	9:30	9月定例会(一般質問)
9月12日	水	9:30	福祉文教委員会
9月13日	木	9:30	都市環境委員会
9月14日	金	9:30	総務委員会
9月19日	水	9:30	決算特別委員会
9月20日	木	9:30	決算特別委員会
9月21日	金	9:30	決算特別委員会
9月26日	水	9:30	議会運営委員会
9月27日	木	9:30	9月定例会(最終日)

本会議・各委員会共傍聴ができます。ぜひお出かけ下さい!
インターネットによる中継・録画も視聴できます。

みんなのありが党会派活動報告会 開催のご案内

日時: 平成24年8月26日(土) PM7:00よりPM8:30

場所: スカイワードあさひ

内容: 第1部: 議会活動報告

第2部: 東日本復興支援活動・現地視察報告DVD上映会



(福島県いわき市 東日本大震災復興支援ボランティアセンターにて)

尾張旭市議会会派「みんなのありが党」は、毎定例議会の中間期に報告会を開催しています。次期定例会の議案や個人質問などの予告も取り入れ、市民の皆様の声を議会で発信して行きます。
ぜひ、お気軽にご来場下さい。

お問合せ先 0561-54-2040(山下)

みんなのありが党

会派通信【第5号】

所属議員

山下幹雄 花井守行

6月定例議会 約7億円の追加補正予算案可決

平成24年6月定例議会は、6月13日より7月2日までの20日間の日程で開催されました。第46号平成24年度一般会計補正予算案から第50号までの5案件が審議されています。補正予算では、2億7千万円の市債発行(臨時財政対策債)と約3億8千万円の基金取り崩しをもって、平子町の名古屋市立保育短大跡地購入や旧給食センターを取り壊し、高齢者生きがいセンターを建設する為の準備に充てるという内容が主なものです。重要案件に対し、我が会派議員は積極的な委員会質疑を展開しました。

取得予定の名古屋市所有地 総面積151.722m²





是々非々議論の山下幹雄議員コーナー

facebook



HP: <http://yamamiki.com>
twitter.com/mikio1192
facebook.com/mikio.yamashita

ブログ [mikipress](#) 山下幹雄活動誌 より

個人 一般質問

山下幹雄（やましたみきお）
 新居町 3期 54歳
 所属政党 みんなの党
 所属：総務委員会・議会運営委員会・市議会だより編集委員会
 東部衛生組合議員（監査）
 みんなの党尾張旭支部長

「こうした感覚に注意しなければ・・・」と、自分自身に言い聞かせています。一方、心ある行政マンは「時間を気にせず、しっかりやってください！」と声掛けをしてくれる方もあります。お世辞であったかもしれませんのが、ありがたく受けとめました。

4項目の質問でしたが、時間が足りませんね。最後の質問項目は、「市民への情報提供と説明責任」という内容で、年度末に起きた職員の不祥事と中学校職員室における進学関連資料の紛失事故

（事件？）をとりあげました。本市議会では、この手の質問はあまり取上げられません。「終わった事・・・」「あら探し・・・」と否定的見解を示す議員もいますが、そのような考えは行政事務監視者として、私は責務を果たせていないと考えています。

市民に情報を提供し、「なぜ起ったのか。」「どういう対応をしたのか。」「今後どうしてゆくのか。」しっかり説明することにより市民の「不安や不信感」を少しでも解消して行くべきです。こうした真摯な対応が批判を乗り越え、信頼をよぶと思っています。今回、学校関係分については一般市民に対して、記者発表しか実施していません。新聞は、それぞれの都合で記事にしていますが、説明が果たせたといえるでしょうか。私の質問に対し、教育長が「市民の皆様にご心配ご迷惑をお掛けいたし、すみませんでした。ここよりお詫び申し上げます。」（同意内容）との言葉を発していました。公の場における発言であり、真摯な対応だったと感じます。それに対し、前述の内容とは異なりますが、今回幾度となく市長見解を尋ねましたが、自らの口からは一言も発せられなかった事には、不満と言うより期待をされて当選した若手市長に「がっかりした。」という心境です。（6月20日gooブログ掲載）

尾張旭市議会 6月定例議会での個人質問

花井守行議員

1. 一年前に起きた親子無理心中事件その後の行政対応は？

回答：今年度から福祉課に臨時配置した相談員を活用し、特に重度の重複しうがいをお持ちの方で福祉サービスを利用していない方を中心に訪問活動を強化している。

2、基幹型相談支援 センターの設置について

しうがい者の地域生活にとって相談支援は不可欠であるが、市町村ごとに取り組み状況に差があり、特に、福祉施設の施設長が施設自体の業務と兼務で相談をおこなっているケースが多い。そこで、基幹型の相談支援センターの設置に関する本市の現状と今後について質問しました。

回答：基幹型相談支援センター設置の考えはない。

残念！
引き続きの懸案

3、当市の成年後見制度の活用について

尾張東部成年後見センターとの委託の現状に関して質問しました。

回答：毎月第一木曜日に市民会館内で尾張東部成年後見センターの職員による巡回相談のサービスをおこなっている。

4、当市の職員が働きやすい環境について

職場の人間関係が上手くいかないことや、業務量が多いなどの原因で休職される方がいる。こういった職員に対する精神的バックアップや、部下の立場から見た職場の環境づくり他、部下が上司を評価する仕組みの導入を提案し、市民サービスに直結した現場職員が快適に働けるよう要望しました。（質問・回答共要約概要です。）

<http://blogs.yahoo.co.jp/rupankunhahanaikun>



花井守行（はないもりゆき）

平子町 2期 39歳

所属政党 無所属

所属：福祉文教委員会

公立陶生病院組合議員

議会あり方検討会委員

しうがい者支援の

NPO法人 まんめんの笑み

代表（ヘルパー2級）

社会弱者を守り行く！
 花井守行議員
 4項目の質問..
 今回も福祉一筋！